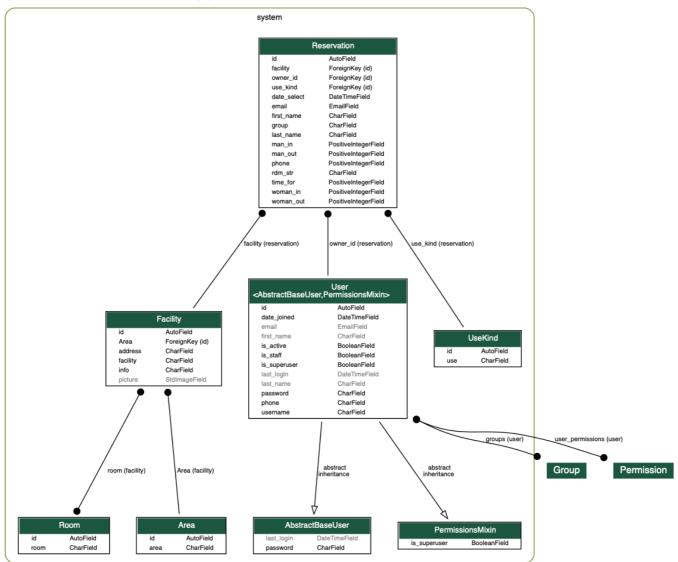
3-models_py.md 5/29/2019

models.py

ここではsystem/models.pyについて記述する.
models.pyはdjangoのデータベースを管理するファイルである.

ER図

本システムのデータベースは下図のようになっている



四角で囲まれているものがテーブルで、その中に含まれるidから始まる縦一列がカラム名である。

テーブル同士の繋がりとして、1対多と多対多の2種類の繋がりがある。1対多はテーブルの間の片側黒丸の黒線である。このとき、黒丸側のテーブルの方に、繋がっているテーブルのidが格納される外部キーが存在する。また、白矢印は継承関係である。

データベースはmodels.pyで作られており、テーブルがclass、その中で宣言されている変数がカラム名と対応する.

テーブル

• User: ユーザーテーブル ユーザー用のテーブルである 3-models_py.md 5/29/2019

UserManagerはユーザー周りの処理が書かれている.

参考URL: https://narito.ninja/blog/detail/38/

• Reservation: 予約テーブル 予約用のテーブルであり、予約情報入力で必要になるデータが集まったテーブルである.

Facility:施設テーブル 施設の情報が集まったテーブルである.

Room: 部屋テーブル 施設の中に含まれる部屋のテーブルである.

UseKind: 利用目的テーブル予約時に選択してもらう利用目的用のテーブルである。

• Area:場所テーブル施設が立っている場所のテーブルである.